



第 9 号

令和 7 年 12 月
紀の川市立竜門小学校
校 長 小栗由季子

2025年の師走を迎えて

早いもので2025年も最後の月になりました。師走を迎え、あちこちで年の瀬の気配が感じられます。そして、猛威を振るっている感染症の流行、本校でもちらほらと罹患する児童も出てきました。児童・保護者の皆様ともに体調管理には十分ご留意ください。

学びの秋の11月には、たくさんの保護者の皆様に学校開放週間および土曜参観にご参加いただきました。お忙しい中ご来校いただき、子どもたちの日々の学びや、参観日に自信をもって発表する姿を参観いただき、ありがとうございました。今年度は新しい研究主題「よりよい学びを自ら選択できる子どもの育成」に向か、主体的な学びとなるよう授業改善を取り組んでいます。もちろん成果はすぐに現れるものではありませんが、「一人学び」、「学び合い」、「複線型授業」、「単元内自由進度学習」等の学校の取り組みに、今後ともご理解・ご支援をいただけますようお願いいたします。

保護者の皆様方におかれましては、せわしない年末年始ですが、どうぞゆとりを持ってお過ごしいただき、良いお年をお迎えください。

学校HP⇒



租税教室(6年)

11月4日は6年生で租税教室を開催。納税協会より講師先生が来校し、DVDを見ながら、税の歴史や税金の使い道などを学習しました。クイズも織り交ぜて、税金について学び、学校の備品にも大切な税金が使われていると教えてくれました。そして、今年も一番盛り上がったのは、レプリカの一億円ケースでした。レプリカの札束を積み上げてみたり、ケースを持ってその重さを実感したりしていました。一億円の重さと一緒に、税金についての知識もしっかりと覚えておいてください。



人権教室(4年)



11月6日は人権擁護委員さんによる人権教室でした。対象は4年生で、テーマは「いじめ」についてです。DVDを活用し、それぞれの登場人物の気持ちや行動をみんなで考えていきました。登場人物の「犬」も重要な役割を果たしていました。その中で、自分ならどうするかと、自分事として考えることが大切であること、つらいことがあったら必ず身近な人に相談することなど、子ども達がこれからも元気に楽しく過ごすためのヒントを教えてくれました。

紀の川市陸上大会

11月5日は紀の川市陸上大会。子ども達は自分で選んだ種目で自己ベスト更新を目指して競技に挑みました。紀の川市内の6年生が集結し応援の声が飛び交う会場で、いつもと違う雰囲気を味わ



った子ども達。緊張しながらも楽しそうでした。練習にあまり時間が取れませんでしたが、ベストを尽くし、本校からは4人が決勝に進みました。記録は、ソフトボール投げ上林恒大さん2位(56m22cm)、走り幅跳び額田樺琳さん6位(3m13cm)、走り高跳び迫間紗羅さん6位(1m10cm)、100m走山本理久さん8位(14秒87)です。おめでとうございます。会場まで応援にきてくださった6年保護者の皆様もありがとうございました。



桃源郷駅伝競争大会

11月15日は桃源郷駅伝大会。今年度、本校からは男女1チームずつが出場しました。仲間でタスキをつなぎながら、一生懸命走り、完走することが出来ました。結果は女子が18位、男子が17位でした。土曜日でしたが、応援に駆けつけてくれた児童もいました。選手の保護者の皆様には朝早くからの送迎・応援ありがとうございました。



交通安全教室教室・学校運営協議会

11月17日は交通安全教室。横断歩道や交差点での安全な自転車の乗り方や歩き方を、実際に自転車に乗りながら体験しました。ひまわり隊が教えてくれた「交通ルールは事故に巻き込まれないためのルールです。」という言葉をしっかりと覚えていてください。同日に第2回学校運営協議会も開催し、交通安全教室を参観いただき、2学期以降の学校の取り組みや子ども達の様子を紹介し、協議を行いました。



学校開放週間・土曜参観

学校開放および土曜参観に、多くのご来校をいただきました。普段の授業と参観での授業、お子様の学びの様子はいかがでしたでしょうか？学校では各先生方が日々、工夫を凝らして「個別最適で協働的・対話的な学び」の実現を目指しています。高学年では「自由進度学習」で、各自の課題に取り組む児童の姿も見ていただきました。



校内マラソン大会

11月28日は校内マラソン大会。走るのが得意な子も苦手な子もいると思いますが、マラソンの醍醐味は走り終わった後の爽快感・達成感です。ゴールに入る瞬間の子ども達はみんな、「やりきった！」という表情をしていました。参加した全員が完走できたことも嬉しいことでした。保護者の皆様の応援ありがとうございました。